

## CHAPTER 2



# 「歴史と未来が調和するまち」 —アメリカタウン会津高田—

の実現に向けて

## おもいつきり まちづくりプラン

と三本の柱を掲げ、それぞれの地域、地区の特色を活かしたまちづくりを推進しています。

会津高田町は古くから農業を主体に商業や工業の導入を図り、その理想とするまちづくりに誇りをもってきました。この郷土の歴史を未来につなぐため、町では、新たに平成八年度を初年度として、その後十年間のまちづくりの指標となる『第四次総合計画』を策定しました。

その将来の礎として「歴史と未来が調和するまち」を基本理念としています。

まちづくりの基本的な考え方として「みらいをひらく産業づくり」「みんなが輝くまちづくり」「豊かできらめく環境づくり」

生涯学習の拠点として複合文化施設の整備、義務教育充実のための小中学校統廃合の推進、少子化対策事業として延長保育等の実施や子育て支援事業の充実を図っています。また、快適な定住環境の基盤づくりのため公共下水道や若者の定住できる住環境の整備、集落間道路の整備等を推進していきます。

二十一世紀の会津高田町は町民と行政が一体となり、町民のアイディア等を反映した施策づくりを図り、住民参加型の行政運営に努めてまいります。

さまざまな出会いと  
可能性を深める地域間交流

自然・伝統・人・ふれあいから  
始まる町の魅力、交流から  
知る可能性とお互いの文化



カナダ・ビクトリアの州議事堂にて（町民海外派遣事業）

